

議会だより

平成2年度決算を認定
中学校敷地土留工事予算を議決

第3回定例会

中学校移転改築(校舎棟)工事請負契約を議決

第3回臨時会

平成3年度第3回定例会が九月二十日から二十六日まで
の会期七日間で開かれました。
本定例会には条例制定一件、
補正予算一件、平成2年度各
会計決算の認定四件、請願一
件の計七件が審議されました。
また、七月十九日に開かれ
た第3回臨時会では中学校校
舎棟建設工事請負契約が議決
され、建設工事も本格的に始
まりました。

議案の内容と審議の結果は
左記のとおりです。

第3回定例会

◎月潟村農村公園の設置及び
管理に関する条例の制定につ
いて

農村総合整備モデル事業に
よる、現在建設中の木滑農村

公園が今年中に竣工する予定
であるため、地方自治法の規
定による公園の設置及び管理
について条例を制定するもの
です。

(原案可決・全会一致)

◎平成3年度一般会計補正予
算(第三号)を定めることに
ついて

歳入歳出にそれぞれ八、四
六六万二千円を追加し、予算
の総額を十七億一、三二二万
五千円とするものです。
歳入の主なもの、村税七
二八万一千円、利子割交付金
四〇〇万円、地方交付税一、
五三九万円、基金からの繰入
金二七四万七千円、繰越金一、
二〇四万七千円、村債四、二
一〇万円などとなっています。

平成2年度一般会計決算は
歳入総額一七億一、八九八万
三千円、歳出総額一六億七、
三九三万六千円、差し引き四、
五〇四万七千円となりました
が、そのうち角兵衛獅子プロ
ンズ像製作費の一、八〇〇万
円が平成3年度に繰り越した
なったため、実質二、七〇四万
七千円の黒字決算となりました。

歳出の主なもの十月十八
日に来村予定の月形町議員賄
費九三万六千円、役場修繕費
一四五万七千円、社会福祉法
人設立準備一〇五万円、県営
かんばい事業負担金三二五万
四千元、就業改善センター防
水工事四八八万円、卓球台一
三二万円、中学校敷地土留工
事(設計監理費を含む)四、
七三三万九千円、平成2年度
借り入れた村債利子一、〇〇
九万七千円などとなっています。

(原案可決・全会一致)

◎平成2年度一般会計歳入歳
出決算の認定について

平成2年度国民健康保険特
別会計歳入歳出決算の認定に
ついて

詳しくは「広報つきがた」
八月号の財政事情の記事をご
覧ください。

(原案認定・全会一致)

◎平成2年度国民健康保険特
別会計歳入歳出決算の認定に
ついて

平成2年度国保特別会計は
歳入総額二億一、八二二万円、
歳出総額一億八、五五九万九
千円、差し引き三、二五三万
一千円の黒字決算となりました。

(原案可決・全会一致)

歳入は保険税八、九六七万
八千円、国庫支出金八、一〇八
万一千円、県支出金二二万六
千円、療養給付交付金一、九五
四万円、共同事業交付金一四
四万九千円、財産収入三二二
万四千円、繰入金三二五万二
千円、繰越金一、四四四万八千
円、諸収入四八一万五千円、
手数料一七七千円となってい
ます。

歳出は総務費一、一六二万
八千円、保険給付費一億四、
〇五三万二千円、老人保健拠
出金二、三四六万七千円、基金
積立金六六〇万円、保健施設
費二二二万五千円、そのほか

◎平成2年度簡易水道特別会
計歳入歳出決算の認定につ
いて

平成2年度簡易水道特別会
計決算は、歳入総額九、三四九
万二千円、歳出総額八、九七五
万六千円、差し引き三、七三三
万六千円の黒字決算です。
歳入は使用料六、九七二万
六千円、負担金一五三万一千
円、財産収入三五〇万円、繰
越金四四四万七千円、諸収入
一、四二九万八千円となりま
した。

歳出は総務費三、三二八万
七千円(うち基金積立金一、八
〇〇万円)、施設管理費三、七
〇七万一千円、公債費一、九三
九万八千円となりました。

水道施設改善運営基金の年
度末残高は六、三〇〇万円と
なっています。

(原案認定・全会一致)

◎請願第一号 電車路線再編
計画に関する請願

(請願者)
月潟村商工会長 羽入 秀男
(紹介議員)
小林 清二議員
岩越 正作議員

小湊 米吉議員
(採 択・全会一致)
第3回臨時会

◎月潟中学校移転改築(校舎
棟)工事請負契約の締結につ
いて
契約額 九億四、七六〇万円

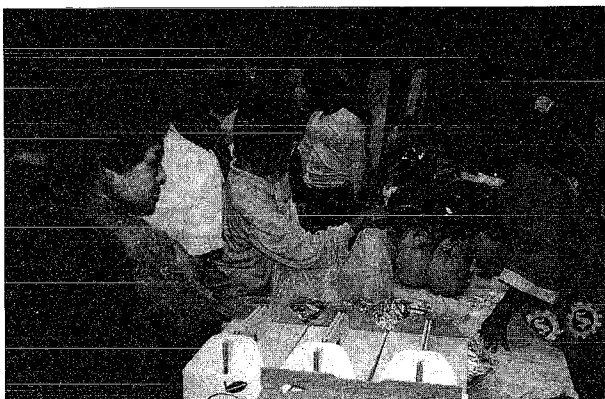
月潟村を再発見

角兵衛獅子の舞

第10回月潟村観光キャンペーン



▲角兵衛獅子が見れるのは年2回、みんな満足顔でした



▲展示即売コーナーでは、村の特産品を買う人でいっぱい

九月二十三日(秋分の日)
月潟村農村環境改善センター
で、第10回観光キャンペーン
「角兵衛獅子の舞」が行われ、
越後・中ノ口河畔観光ツ
アーの団体客をはじめ、村内
外から多数の観客が集まりま
した。

このキャンペーンは、月潟
村の観光・物産を広く紹介し
地域の活性化を図る目的で毎
年行われています。
会場では午後一時から「子
供太鼓」「月潟太鼓」「角兵衛
獅子」が披露される一方、物
産品の展示即売・手づくり銘
菓類・月潟手打ち鎌・味七
キ・角兵衛獅子人形・農産物
などが販売され大盛況の一日
となりました。

今年から会場が農村環境改
善センターに変わり(以前は
小学校)キャンペーン会場と
角兵衛獅子・越後鎌資料室と
が一つになり大変便利になり
ました。

契約の相手方
水倉・佐藤特定共同企業体
(原案可決・全会一致)

一、二四万七千円となっていま
す。
また、国保給付準備基金の
年度末残高は六、〇〇〇万円
となりました。

(原案認定・全会一致)

◎平成2年度老人保健特別会
計歳入歳出決算の認定につ
いて

平成2年度老人保健特別会
計決算は歳入総額二億一、九
八六万円、歳出総額二億三、
二八八万七千円で三〇二万七
千円の赤字決算となり繰り上
げ充用(翌年度の歳入を繰り
上げて充てること)の措置を
行いました。これは国庫支出
金が予定通り収入されなかつ
たことによるものです。

歳入では支払基金交付金一
億五、九三三万三千円、国庫支
出金四、〇八九万五千円、県支
出金一、〇二〇万二千円、繰入
金一、一七九万二千円、繰越金
七二二万一千円、諸収入三九
万七千円となりました。
歳出では総務費二、九万五千
円、医療諸費二億二、五三七
万二千円、諸支出金七二二万
円となりました。